

議会議会だより やまもと

Vol. 182

平成31年2月1日発行
宮城県山元町議会

願いを込めて
(つばめの杜保育所)

第4回定例会

会期 12月7日
～14日

■第4回定例会	P2
審議結果	P7
一般質問	P8
■委員会報告	P13
■会議等出欠状況	P15

町長のいたらぬ対応

議会が空転 異例の延会へ

＝ 町長 議長の許可なく発言 議事整理権の侵害 ＝



◇◇ 延会に至る経緯 ◇◇

一般質問中、議長に簡明な受け答えを促され、町長が議長に対し許可なく反論した。

☆ 議会運営委員会を開催

- 1 町長は、許可なき発言を行っている。
- 2 議事整理権の侵害にあたる。
- 3 第3回定例会においても同様のことが認められた。

以上のことから議会運営委員会で延会との決定を受け、議長が延会とした。

☆町長からのお詫び（翌日、本会議場で）

昨日は、私のいたらない対応があり、本議会が延会するという事態となり、議会が空転したことを、深くお詫びいたします。

※延会とは、国会や地方公共団体本会議で使われる用語

- ◎ 予定していた議事日程が終わらず、後日に持ち越す場合「延会」と宣告します。
- ◎ 議長は本会議に諮り、延会を宣告してその日の会議を終えます。

※議事整理権とは、会議の議長が議事進行を左右できる権利です。

具体的には、会議を開くこと、休憩すること、そして発言を許すか許さないかなどを決定することができます。

定例会概要

平成30年第4回議会定例会は、12月7日から14日までの8日間開催され、補正予算、条例の一部改正や人事案件など29件を審議し、原案のとおり可決、適任としました。一般質問では、町政全般にわたり5人の議員が町長の考えをただしました。その途中、町長が議長の許可なく発言したことを巡り、議会が空転、延会となりました。

補正予算質議

エアコン設置に集中

一般会計補正予算 10億4518万円増額を可決

○主な予算

小・中学校エアコン整備事業	2億5559万円
人事院勧告による人件費相当額	707万円
笠野集会所等改修補助金	300万円
磯漁港東波除提80m延伸	221万円
既存トイレ等解体撤去（旧山下駅トイレ）	600万円



平成30年度 各種会計補正予算一覧表

(単位：千円)

会計名	補正額(12月)	合計額
一般会計	1,045,183	13,628,072
国民健康保険事業特別会計	729	1,929,821
後期高齢者医療特別会計	0	170,828
介護保険事業特別会計	215	1,467,088
水道事業会計	319	586,650
下水道事業会計	65,439	1,156,471

エアコン設置

夏まで間に合うか

主な質疑

議員 財源内訳は。
課長 総事業費2億5559万円で、国から1/3の補助、残りが町負担と見込んでいます。
議員 1教室約554万円は高すぎないか。
課長 2台の設置を計画している。
議員 近隣の市町村は、250万円ぐらいだが、なぜ、これほど違うのか。
課長 他市町村は1台設置での概算であり、正式な予算はこれからだと聞いている。そこが、大きな違いとなる。
議員 小学校をガスとした経緯は。
課長 キュービクルの増設工事が必要で、納期が6ヶ月以上かかるため、ガス設置で整えた方が安価で工期も短縮できる。

反対討論

議員 今後、夏までに設置は可能か。
課長 工期短縮を図り、早い段階でエアコンの利用ができるよう努める。

岩佐哲也議員
 この補正予算案には小中学校のエアコン設置費用2億5595万円が含まれており、1教室当たり平均544万円である。他自治体は、おしなべて1教室250万円前後であり、極端に高すぎないかと指摘してきた。本日、提案理由の説明を受けたが、到底納得出来るものではない。仮に、1教室300万円で見ても1億4100万円であり1億円以上の差がある。このままではとても町民へは説明出来ない。よって、再検討し、

再提出することを提案し反対討論とする。

氏名	岩佐 哲也	渡邊千恵美	竹内 和彦	岩佐 孝子	伊藤 貞悦	岩佐 秀一	菊地 康彦	大和 晴美	遠藤 龍之	高橋 建夫	橋元 伸一	青田 和夫	阿部 均
採決結果	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	-

○賛成 ●反対 - 議長

条例 可決



○行政組織機構を改編

(議案第54号)

- ※31年度から新体制でスタート
- ◆震災復興企画課の廃止と企画財政課の再編
- ◆「子育て定住推進課」を新設
- ◆産業振興課を「農林水産課」と「商工観光交流課」に再編
- ◆まちづくり整備課と施設管理室を「建設課」に統合

○人事院勧告による人件費相当額の増

(議案第55、56、57号)

職員	①給料表の改定 (平均0.2%引上げ) ②期末勤勉手当の改定 (0.05月分引上げ)
特別職 ・議員	③期末手当の改定 (0.05月分引上げ)

- ①30年4月1日から遡及し適用
- ②③30年12月1日から遡及し適用

○農水産物直売所の整備と指定管理

(議案第59、65号)

名称

やまもと夢いちごの郷(坂元駅前)

用途

直売所、総合案内所、イベント広場
指定管理者

(株)やまもと地域振興公社

代表取締役 齋藤 俊夫

開業 2月9日

○山下駅前駐車場

(議案第61号)

プリペイドカードの料金を改定

	改正前	改正後
回数	21回	30回
料金	5,000円	3,000円

※31年4月1日より実施



駅前駐車場



農水産物直売所

契約 (議案第 63、64、77、78号) 可決

名称	金額 (税込み)	落札率	相手方
新庁舎備品 (カーテン類等)	1482 万円 (指名競争)	69.76%	(有)総合衣料の森屋 (山元町)
新庁舎備品 (議場音響設備機器等)	4514 万円 (指名競争)	85.57%	(株)システムズ (仙台市)
新庁舎備品 (オフィス家具類等)	1 億 4794 万円 (条件付一般競争)	98.93%	(株)渡辺太陽堂 (亶理町)
新庁舎備品 (議場家具類等)	3564 万円 (条件付一般競争)	99.73%	(株)渡辺太陽堂 (亶理町)

主な質疑

新庁舎備品 (オフィス家具類等)

議員 メーカアの指定はあるか。
課長 基準品はウチダ、同等品はオカムラ、アイチ、コクヨである。
議員 特注品は何%くらいだったか。
課長 受注生産品ということになるが、30%になった。カタログからさがすがすのは大変だったのでは。
議員 新庁舎建設の施工管理業務委託の中で、調達物品の選定をさせていただいた。
課長 施工管理業者に選定をまかせた理由は、コンセプトにあうものを選定していただくためである。
議員 仕様書を作成した時点で、全部確認しているか。
課長 基準品のリストは写真付で持っているので、確認したことは可能である。
議員 交流センターの備品購入時の落札率と30%の差があるが。
課長 交流センターは指名競争入札だった。今回、一般競争入札を取り入れたが、3社が表明、2社が辞退となり、1社だけの応札から落札率が高くなっってしまった。



反対討論

岩佐孝子議員

庁舎備品契約は理解不能

役場庁舎備品購入事業 (オフィス家具類等) 契約について、次の理由から反対する。
 1 入札で3社中、2社が辞退。実質1社参加の理由が不明確である。
 2 施工管理者に仕様書を積算させたのか。製品は、特注品に近く、限定業者の状況となる。この契約には、疑問を感じることから反対する。



新庁舎

氏名	岩佐 哲也	渡邊千恵美	竹内 和彦	岩佐 孝子	伊藤 貞悦	岩佐 秀一	菊地 康彦	大和 晴美	遠藤 龍之	高橋 建夫	橋元 伸一	青田 和夫	阿部 均
採決結果	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	●	○	—

○ 賛成 ● 反対 — 議長

人事

◇人権擁護委員◇

鈴木 美智子氏

(町区)を

引き続き適任とした。

任期は、31年4月1日から3年間です。

◇おめでとーうございます◇

「文化の日」県知事表彰

地方自治功勞

岩佐 隆氏

前議会議員

(議員暦 19年6カ月)

昨年11月に長年の議員活動の功績を称えられ表彰されました。

☆☆議会報告会を
開催しました☆☆

1月20日(日)中央公民館、おもだか館を会場に議会の取り組み、活動等について報告を行い、その後「まちづくりと議会・議員に望むこと」をテーマに意見交換を行いました。ご参加いただきありがとうございました。皆さまからの町、議会へのご意見等は、5月発行の議会だよりに掲載します。

おもだか館



中央公民館

○陳情の受理

陳情番号	件名	陳情者等の氏名	結果
陳情第9号	学校教材の計画的な整備促進について	一般社団法人 日本教材備品協会会長 大久保 昇	配布のみ
陳情第10号	日本政府へ「核兵器禁止条例の批准を求める意見書」提出に関する陳情書	宮城県原爆被害者の会 ヒバクシャ国際署名連絡会 宮城代表 木村緋紗子	
陳情第11号	「安全安心の医療・介護の現実と夜勤交代制労働の改善を求める意見書」採択を求める陳情書の提出について	宮城県医療労働組合連合会 執行委員長 中山 修	
陳情第12号	「看護師の全国を適用地域とした特定最賃の新設を求める意見書」採択を求める陳情書の提出について	宮城県医療労働組合連合会 執行委員長 中山 修	
陳情第13号	「介護従事者の勤務環境及び処遇改善を求める意見書」採択を求める陳情書の提出について	宮城県医療労働組合連合会 執行委員長 中山 修	
陳情第14号	「介護従事者の全国を適用地域とした特定最賃の新設を求める意見書」採択を求める陳情書の提出について	宮城県医療労働組合連合会 執行委員長 中山 修	
陳情第15号	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める政府に対する意見書採択を求める陳情書の提出について	宮城県春闘共闘会議 代表幹事 高橋正行	
陳情第16号	「被災者生活再建支援制度の抜本的拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	東日本大震災復旧・復興支援 みやぎ県民センター 綱島不二雄 宮城災対連東日本大震災共同 支援センター 鈴木 新	
陳情第17号	平成31年度山元町補助金要望書	亙理山元商工会 会長 門澤俊夫	
陳情第18号	平成31年度地域商業活性化事業補助金の要望について(お願い)	山元町商業協同組合 理事長 森 輝雄	

○平成30年第4回定例会 議案等の審議結果

議案番号	事 件 名	結 果
報告第16号	専決処分の報告について(賠償額の決定及び和解)	報 告
報告第17号	専決処分の報告について(工事請負契約金額の変更) 東街道線外5路線契約変更	
議案第53号	互理地域介護認定審査会特別会計条例	可 決 (全員賛成)
議案第54号	山元町課等設置条例の一部を改正する条例 (P4に掲載)	
議案第55号	山元町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 (P4に掲載)	
議案第56号	山元町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例 (P4に掲載)	
議案第57号	山元町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例 (P4に掲載)	
議案第58号	山元町職員自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例	
議案第59号	山元町農産物直売所設置条例の一部を改正する条例 (P4に掲載)	
議案第60号	山元町町営住宅の条例の一部を改正する条例 要件の拡大	
議案第61号	山元町駐車場条例の一部を改正する条例 (P4に掲載)	
議案第62号	平成30年度 農維6号 谷地排水機場除塵機設置工事請負契約の締結について	
議案第63号	山元町役場新庁舎備品購入事業(カーテン類等)に係る物品購入契約について (P5に掲載)	
議案第64号	山元町役場新庁舎備品購入事業(議場音響設備機器等)に係る物品購入契約について (P5に掲載)	
議案第65号	公の施設の指定管理者の指定について (P4に掲載)	
議案第66号	訴えの提起について 町営住宅滞納家賃等の請求	
議案第67号	和解について 町営住宅滞納家賃の支払い等	
議案第68号	和解について 町営住宅滞納家賃の支払い等	
議案第69号	町道の路線認定について 真庭新浜線(旧 新浜諏訪原線)	
議案第70号	平成30年度山元町一般会計補正予算(第3号) (P3に掲載)	可 決 (賛成10 反対2)
議案第71号	平成30年度山元町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可 決 (全員賛成)
議案第72号	平成30年度山元町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	
議案第73号	平成30年度山元町水道事業会計補正予算(第2号)	
議案第74号	平成30年度山元町下水道事業会計補正予算(第2号)	
議案第75号	平成30年度 復興交付事業 町道高瀬片平山舗装補修工事請負契約の締結について	
議案第76号	平成29年度(繰)山下地区地域防災がけ崩れ対策工事請負契約の締結について	
議案第77号	山元町役場新庁舎備品購入事業(オフィス家具類等)に係る物品購入契約について (P5に掲載)	可 決 (賛成9 反対3)
議案第78号	山元町役場新庁舎備品購入事業(議場家具類等)に係る物品購入契約について (P5に掲載)	可 決 (全員賛成)
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (P6に掲載)	適任 (全員賛成)

31年度予算編成の基本方針は

町長 持続可能な財政運営を目指す



議員 岩佐 哲也

議員 予算編成の重点項目と、それを達成するための組織体制や人員計画は。プロパー職員数は震災前より抑えるべきである。

町長 子育て・定住促進、交流人口100万人確保、所得向上の3点を最重点項目とする。その実現に向けて、ワンストップ窓口、交流促進に特化した部署を新設する。人員は年齢階層の偏在解消等を考慮し、財政負担にならないよう配慮していくが、190名くらいは必要である。

議員 財政健全化に向

けて、行財政改革の視点からの予算への反映は。震災で中断していた行革を積極的に取り組むべき時機である。

町長 行革の観点から、仕事の見直しや廃止、縮小等、今後徹底し事務の効率化を目指す。

議員 固定費削減の視点から、外部委託や指定管理者制度を積極的に活用すべきである。

町長 今後、積極的に取り組んでいく。

議員 人口減少対策及び財政力指数改善の観点から、過疎地域自立促進計画との関連は。特に財政力指数改善に向けて、目標設定し、努力すべきである。

町長 歳出の抑制に努め新たな歳入の確保、民間活力の導入など推進し、持続可能な財政運営を目指す。目標設定は慎重にすべきと認識している。

議員 選挙公約の予算

への反映は。特に交流人口100万人の達成と町民所得向上の具体策は。具体的アクションプラン等を設定し、目標に向けて努力すべきである。

町長 町の名所やイベント等、町の宝を洗い出し、分野ごとに目標を掲げ、交流人口100万人に向けて鋭意努力していく。所得向上の目標設定に関しては慎重に進める。

議員 インバウンド対応、交流人口確保のため、世界最大のホテルチェーンとハウスメーカーが全国の道の駅隣接地にロードサイド型ホテルを全国展開するプロジェクトを立ち上げた。わが町にとつては一石三鳥のメリットありと考える。誘致に手を挙げるべきである。

町長 町の環境や受け入れ態勢等から身の丈に合わないと考える。



30年度予算審査特別委員会の様子

地に足のついたものから検討していきたい。

議員 今回は予算編成にあたり基本的考え方を重点に質問した。今

後は、機会あるごとに実施のための具体策等について取り上げていく。

公約の給食無料化の進展は

町長 来年度実施にむけ検討中

議員 わが町の学校給食の量と栄養は足りているか。

教育長 小学校ではおおよそは全学年同じ量、ご飯は低・中・高学年で量を分けており、中学校では全学年おおよそもご飯も同じ量となっている。

また、栄養面においては、12月提供の献立における山下中学校調理場での平均カロリーを比較すると、小学校

では基準値640キロカロリー、中学校では基準値820キロカロリーに対し、おおむね基準どおりとなっている。

議員 パン食の時、物足りなさを感じ、配膳されたトレイの中を見ると、量が少なくなっていると感じるがどうか。

教育長 印象として、ご飯の時に比べると物足りなさを感じることはあるが、栄養摂取と

いう面では問題ないと考えている。必要な栄養は確保するよう献立で工夫されており、予算の範囲で精一杯努力している。

議員 給食費の無料化については、どのように考えているのか。

教育長 子育て支援の一環として、町長公約に掲げられていることから31年度からの実施に向けて検討している。

議員 給食費の補助について、具体的な方向性は示せるのか。

教育長 公約には、第2子以降ということを示しており、実施に向けて検討している。

子以降からではなく、全額町で面倒見る気はないのか。

町長 一挙にすべきかどうかを含め、まずは公約を実現する。そして、次のステップで段階的に取り組むかを、今後、予算編成の過程で議論を深めて結論を見いだしたいと考えている。

議員 小・中学生や高校・大学生と町づくりについて、懇談会や模擬議会を開催する考えはないか。

町長 将来、この町を背負って立つ若者の視点や考え方を取り入れる必要性を認識している。若い世代に、町づくりに参加してもらおうための意識づけやその仕組みづくり等に積極的に取り組んでいく。

議員 町長との懇談会はできないわけではないとの前向きな考えなので、実施の方向で検

討すべきではないのか。

町長 学校現場の時間の確保が非常に大変な状況にあり、教育長と

連携を取りながら実践できるように進めていく。



議員 伊藤 悦貞



仲良くいただきます！

公約実現の具体的取り組みは

町長 来年度策定の総合計画で示したい



議員 高孝子 岩佐

議員 交流人口100万人の根拠については。
町長 地方創生総合戦略時の目標値30万人実現は、今年度に確実視されている。
議員 今後の具体的計画は。
町長 31年2月グラウンドオープンの産直施設で、35万人を見込んでいる。
議員 35万人達成見込みは何年度なのか。
課長 30年度は5万人で、33年度以降に35万人を予定している。
議員 6月の質問から半年経過したが、進捗状況は。

町長 31年半ばの総合計画で示すことが出来ると思う。
議員 交流人口の拡大と賑わいを創出するレクリエーション施設建設とは、具体的には何か。
町長 パークゴルフ場である。
議員 過疎債計画で、8億何千万という数字が出てきた根拠は。
課長 規模は6haを前提に、土木工事、標準的に平米当たりいくらかという標準金額を用い、全体で8億から9億と算定したものである。
町長 パークゴルフ場に特化したものだけでなく、資源を生かし、様々な形で楽しめるものを充実させたい。
議員 有効な予算執行に努めるべきである。

議員 今年4月から朝6時と夜9時のチャイムを中止した理由は。
課長 夜の9時に突然鳴り出し、やつと寝た赤ちゃん起きる等の苦情により、現代の世に合わせ廃止した。
議員 全区長からの話か。
課長 各区長に電話で意見を聞き、おおむね廃止する方向での回答により、判断し廃止した。
議員 防災上、放送機材管理チェックのためにも必要であり、復活させても良いのではないか。
町長 特に大きな問題、声も寄せられていない。
議員 出生率増加に向けての取り組みについて

後世に誇れる町づくりを

町長

て何う。
町長 子育て世帯、町施策の構築に向け、細部の充実強化に努める。
議員 前回、町長公約の保育所は、過疎計画で30年度建設予定を、32年度に変更した経過と理由は。
町長 審議会に諮った経緯等からである。
議員 変更計画の説明ではない。9月決算審査で付帯意見、監査委員の意見を真摯に受け止めるべきである。



みんなでののしいね

町再生 坂元地区の将来計画は

町長 具体的には、地域住民や議会と検討

議員 坂元地区への定住促進の具体的な方向性を考えは。

新たな居住環境の整備を検討する。

議員 各種イベントが、

町長 新市街地を中心とした住環境の整備、既存集落からのアクセス道整備、公共交通など、町全体のバランスを勘案し取り組む。

山下地区に集中しているが、坂元地区でも行ったらどうか。

議員 移住者をどこに誘致するのか。

町長 産直施設を中心として、定期的な賑わいを創出できるようなイベントの展開が考えられる。

議員 保育所建設がさらに2年延期になり、小・中学校再編による坂元地区にとっての

イナス部分をどのようにして埋めていくのか。

町長 町全体の問題、経営を考えた場合、コミュニティレベルに応じた公共施設等の配置、在り方を、町民と問題意識を共有し、坂元地区に必要な施設、機能の配置を考えていきたい。

旧坂元中学校や旧坂元支所跡地などの公共用地、また、新婚・子育て世代を意識した

議員 保育所や学校が無くなることは、地域にとって重要な問題であり、多くの住民が今後に大きな不安を感じている。説明会に町長も同席し、不安を払拭するよう取り組むべきではないか。

きという認識である。今後、正式に決定されれば、必要な対策、対応について前面に出ることも、今後の大きな問題になるということで、理解していただきたい。

議員 保育施設の建設がこれまで2年延期され、さらにこの先2年延期とした理由は何か。

町長 ①これまで議論を重ねた中で、多様な子育てニーズに対応してほしいという意見を踏まえた先行した対応をする必要がある。②幼児教育・保育無償化における、国の対応の動向を見極める必要がある。③町の人口動態から保育所建設の可能性を見極める必要がある。この3点も含め、

に、過疎計画の変更を求める手続きをする必要があるためである。

議員 議会では、保育所建設について、地元

住民の請願や委員会発議の決議を全員賛成のもと可決した事実を踏まえ適正な判断を求めたい。



議員 橋元 伸一



元気に通学する坂小の子どもたち

編も含め、地域住民が安心して暮らせるよう、不安を取り除くような具体的な政策立案を求めたい。

また、小・中学校再

また、小・中学校再編も含め、地域住民が安心して暮らせるよう、不安を取り除くような具体的な政策立案を求めたい。

説明なし 保育所建設2年先送り

町長 説明機会はあったのに反省点である



えんどう たつゆき 議員 遠藤 龍之

議員 町過疎地域自立促進計画の取り組みは、
町長 おおむね計画どおりに事業を実施。また、各年度の事業費の精査や事業の進捗状況等を踏まえた年次計画の変更を行った。
議員 年次計画の変更の中に保育所建設の2年先送りがあり、これは大きな事業変更で事前の説明があつて然るべきと思われる。
このことについては、委員会等で説明を求めたが進展が見られないということ、具体的な説明はなかった。そこで文書での回答を

求めたが、これもいまだ提出されていない。2年先送りという大きな進展があつたにもかかわらず、説明がなかったのはどういふことか。
町長 一連の経緯経過を踏まえればそういう機会もあつたのではないかと、これは反省点になろうかと思う、大変失礼申し上げた。
議員 文書での回答拒否について、最終的には12月3日にも確認したが、その時点でまだ進展がないという理由でいまだ提出なし、どういふことか。文書回答の提出について課長から町長への確認はあつたか。
町長 承知しているところご理解いただきたい。
議員 承知していなから委員会の文書での回答要請に答えなかった、ということになるわけで、これは重大な問題

である。こんなことはあり得ない、議会として許すことのできないか。
議員 この間の経緯の中で、この町の将来の姿が全く見えないが、具体的な町の対応は、
町長 まちづくりにおける大きな問題であることは認識しており、今後必要な対策、対応をしていく。
議員 教育委員会の方針は、この町の姿を大きく変えるものだが、将来のまちづくりという観点からみれば、町としての考えが見えない。
文科省の方針では、「学校の地域コミュニティの核としての性格をもっていることに配慮が求められる」と指

小・中学校再編 懸念解消を 町長 今後必要な対策対応を



12月の説明会

問題である、ということとを議員の皆さんも理解すべきである。
議員 摘されているが、これらの対応はどうであつたか。
教育長 手順を踏んで説明会を開催、声を聞く努力を重ねてきた。
議員 地域の核として、

だ不十分。
学校再編は将来のまちを大きく変える問題である。検討の余地はまだある。住民の理解が得られる取り組みを今後求めていきたい。

その他の質問
公共施設の取り組みについて
①使用料や使用条件、規制について
②山元町公共施設等総合管理計画の策定の経緯、目的、位置付け、当面の取り組みについて

町の仕事をチェック!!

総務民生常任委員会

調査事項

◇人事評価制度・行政組織機構

考察

評価項目を増やし能力評価、業務内容を十分に把握し業績評価を慎重に行うべきである。

課設置条例の改正は万全な組織体制にするため、再任用、任期付職員の確保が重要である。

◇長期総合計画策定

考察

本町の年齢別推計人口に着眼し、町民と行政が一体化し、町民周知の中で将来を見据え計画を策定すべきである。

◇財政

考察

基金活用の際、目的や使途に疑念があり、見直しを図るべきである。

減債基金は、有効活用を図るべきである。

◇入札・契約

考察

地元業者が参入しやすい発注方式等を検討すべきである。

公共工事の透明性、競争性、公平性を確保し、本町独自の発注方式に取り組むべきである。

◇障害者施策

考察

ヘルプマーク・ヘルプカードは、手助けする側への対応策や全体の周知方法が重要である。

行政と社会福祉協議会が、さらなる連携と情報共有を行い、個々に合うサービスを早急に進めるべきである。



あたたかい一声を

調査事項

◇駅前駐車場の管理運営

考察

坂元駅前駐車場の運用に合わせ、山下駅前駐車場での、プリペイドカード利用料金の見直し作業が成されてきているのは評価する。しかし、駐車場の空きスペースの有効活用や、通勤・通学利用者のためにも、一日でも早い対応をすべきである。

◇津波防災区域（危険区域）見直し

考察

危険区域の設定は、浸水区域の81%は広すぎる。また、町の

産建教育常任委員会

調査事項

◇イメージダウンにもなる。制度上、1. 2種区域は今後の課題としても、3種区域は問題はなく、定住促進に十分寄与できる地域であることから、早急に見直しを図るべきである。

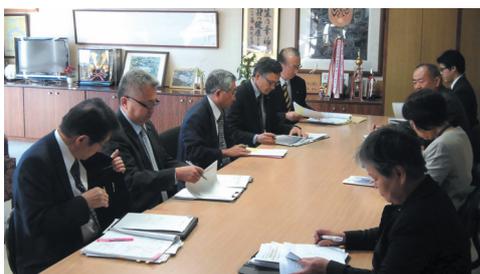
考察

さらに、3線提(四番作道)の整備も早急に進めるべきである。

◇教育環境整備

考察

施設整備は、軽微な修繕を進めてはいるが、老朽化の著しい校舎において、児童生徒の安全・安心確保のため、早急な改修が必要である。また、エアコン設置は、早期実現を目指すべきである。



小学校での意見交換

学力向上について、各校の取り組みは見られるが、厳しい状況である。これまでに、小・中学校の連携を深め、教育委員会、町のバックアップを図りたい。

議会運営委員会

研修月日

30年11月14日(水)
～15日(木)

研修地

福島県西会津町議会
矢吹町議会

目的

議会改革への取り組み

考察

西会津町は、27年度に議会活性化特別委員会を設置し、2年で24回開催し調査・検討を重ねた結果、議員定数を2名減らし12名とした。また、報酬は現状維持、開かれた議会としてケーブルテレビ等で公開していた。矢吹町は、24年から28年まで29回開



西会津町にて

催、検討、議論した結果、議員定数は28年の選挙で2名減の14名とし、議員報酬は現状で近隣市町村の改正状況を調査中、政務活動費は月2万円に改正。

議会の情報公開については、29年12月議会より、本会議を

録画配信しているが、生中継はしていない。

特に、両町議会定例会日程や予算・決算特別委員会の審議方法は、参考にすべき点があり、今後、検討すべきである。

最新型豚舎を視察

(議員代表6名参加)

研修月日

30年11月28日(水)
～29日(木)

研修地

三重県伊賀市
(株)大里畜産伊賀上野農場

目的

町が誘致を進める養豚場と同型の施設を視察し、安全性や周辺環境への影響等について確認した。

考察

畜産業に関しては、周辺環境への影響が懸念される。しかし、視察した農場は、動物臭・糞尿の異臭などの臭気・鳴き声・排出物・循環水や排水などについて、密閉式の豚舎か



密閉型の豚舎

らは、中に豚が居るのかわからないほどであった。

また、年に3回の出荷時に行われる、豚舎の清掃や消毒などの衛生管理、さらに環境基準が世界一厳しいドイツ製の脱臭装置を使用することにより、95%の臭気を除去できること。このように、適正に管理された状態

であれば、周囲への環境に対する影響は、ほほないものだと確認され、安心であると感した。

一方、機械で自動制御することにより、施設の規模に対する労働者数は少なくないため、雇用増はあまり望めない。今後、加工施設の誘致など、雇用拡大を図る必要がある。

議員の会議等出欠状況

平成30年10月1日～12月31日

出席：○ 欠席：欠（病気等）・公（公務）

員外：—

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
				岩佐哲也	渡邊千恵美	竹内和彦	岩佐孝子	伊藤貞悦	岩佐秀一	菊地康彦	大和晴美	遠藤龍之	高橋建夫	橋元伸一	青田和夫	阿部均
10	2	火	総務民生常任委員会	—	○	—	—	○	—	○	○	○	—	—	○	—
	3	水	産建教育常任委員会	○	—	○	○	—	○	—	—	—	○	○	—	—
	4	木	議会広報・広聴常任委員会	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—	○	—	—
	5	金	亶理地方町議会議長会研修会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	10	水	千葉県白子町議会視察受入	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○
			全国町村議会広報研修会	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	15	月	議会広報・広聴常任委員会	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—	○	—	—
	17	水	産建教育常任委員会	○	—	○	○	—	○	—	—	—	○	○	—	—
	18	木	総務民生常任委員会	—	○	—	—	○	—	○	○	—	—	—	○	—
	19	金	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	24	水	議会広報・広聴常任委員会	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—	○	—	—
	28	日	総合防災訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	29	月	総務民生常任委員会	—	○	—	—	○	—	○	○	—	—	—	○	—
	31	水	産建教育常任委員会	○	—	○	○	—	○	—	—	—	○	○	—	—
11	5	月	仙南・亶理地方町議会議長会視察研修（～7日）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
			長崎県島原市議会視察受入	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	公
	6	火	県町村議会広報研究会	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—	○	—	—
			県政セミナー	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—	○	○	—
	12	月	千葉県芝山町議会視察受入	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○
	13	火	総務民生常任委員会	—	○	—	—	○	—	○	○	—	—	—	○	—
	14	水	議会運営委員会視察研修（～15日）	—	—	—	—	○	○	○	—	—	○	○	○	○
	16	金	産建教育常任委員会	○	—	○	○	—	○	—	—	—	○	○	—	—
	19	月	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
			議会運営委員会	—	—	—	—	○	○	○	—	—	○	欠	○	○
	21	水	全国町村議会議長研修（～22日）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
	27	火	県町村議会議長会議	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
	28	水	企業誘致関係視察研修（～29日）	—	○	—	—	○	—	—	—	—	○	○	○	○
	30	金	総務民生常任委員会	—	○	—	—	○	—	○	○	—	—	—	○	—
12	4	火	議会広報・広聴常任委員会	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—	○	—	—
			全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5	水	議会運営委員会	—	—	—	—	○	—	○	—	—	○	○	○	○
			第4回議会定例会（12/7・11・12・13・14）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7	金	議会広報・広聴常任委員会	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—	○	—	—
	12	水	議会広報・広聴常任委員会	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—	○	—	—
	13	木	総務民生常任委員会	—	○	—	—	○	—	○	○	—	—	—	○	—
			産建教育常任委員会	○	—	○	○	—	○	—	—	—	○	○	—	—
	17	月	議会広報・広聴常任委員会	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—	○	—	—
	18	火	仙南・亶理地方町議会議長会議	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
	19	水	県知事懇談会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○
	21	金	議会運営委員会	—	—	—	—	○	—	○	—	—	○	○	○	○
			亶理地方町議会議長会定例会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○
	25	月	総務民生常任委員会	—	○	—	—	○	—	○	○	—	—	—	○	—

議長交際費（議会活性化の一貫として公開）

区分	10月		11月		12月	
	金額（円）	内 容	金額（円）	内 容	金額（円）	内 容
会費	5,000	全国土地改良大会負担金	7,000	宮城県選出国會議員意見交換会 会費	8,000	祝賀会 会費
慶弔	3,000	町民パークゴルフ大会 祝儀	3,000	JAまつり 祝儀	—	—
その他	5,184	視察対応 茶菓子代	4,800	視察研修 土産代	4,817	農村青少年クラブ実績発表大会 記念品
合計	13,184		14,800		12,817	



平成三十一年度 山元町成人式



成人式実行委員会 (13名)

俺たちにまかせろ

委員長 富塚啓人氏を中心に実行委員会を組織しました。
ユーモアあふれたアトラクションを展開し、楽しい時間を過ごしました。
新成人たちは、未曾有の大震災から学んだことを忘れず、町の課題をひとつひとつクリアし、
夢と希望あふれた町にしていきたいと力強く誓っていました。

◇◇◇ お知らせ ◇◇◇

平成31年

第1回山元町議会定例会(予定)

傍聴してみませんか

会期：2月25日(月)～3月14日(木)

開会：午前10時

本会議：2月25日、27日、28日

3月4日、14日

(一般質問は、2月27日、28日です。)

町ホームページをご覧ください

山元町議会 を 検索

- ・会議録
- ・議決結果
- ・議員、委員会等名簿
- ・会期日程
- ・議会だより
- ・決議

以上の内容を掲載しています。

編集デスク

平成最後の新年を迎え、町の顔となる新庁舎や産直施設も完成し、復興事業も最終段階に入り、新しい町の形が見えてきました。

先日、議会報告会を開催し、住民との意見交換を行いました。南保育所再建や、小・中学校再編など、多くの住民が不安を抱いていることを感じました。今後は、過疎地域自立促進計画を含め、第6次総合計画に沿った事業展開が考えられますが、これからの監視機関としての自覚と責任を持って、住民が安心して暮らせる町づくりを心がけていくべきと考えています。

〈議会広報〉

広聴常任委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 岩佐 秀一 |
| 副委員長 | 大和 晴美 |
| 委員 | 渡邊 千恵美 |
| 委員 | 岩佐 孝子 |
| 委員 | 橋元 伸一 |

※今回の議会だよりは、一部あたり約30円です。